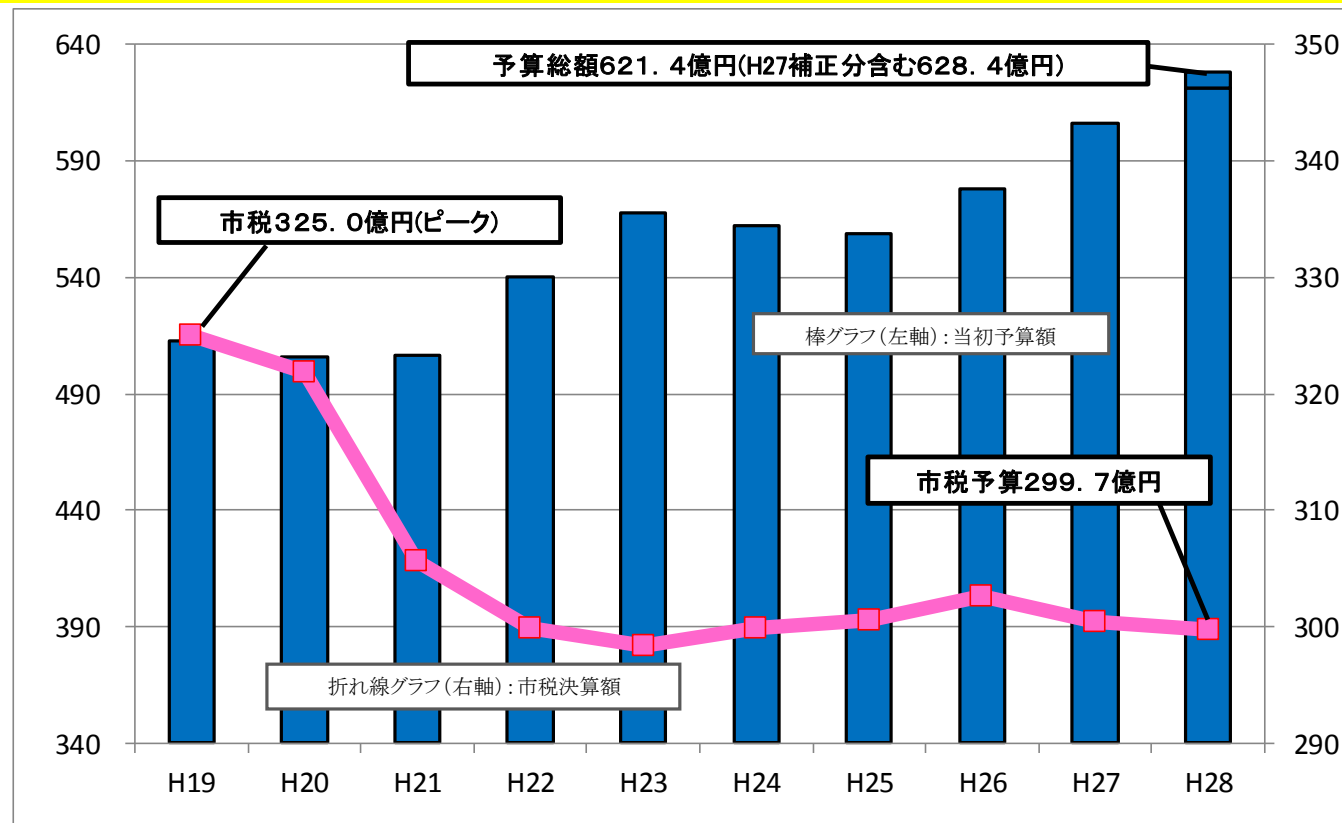




平成28年度予算のポイント～予算規模・推移～

- 一般会計の予算規模は**621.4億円**とし**過去最大**（前年度比+14.9億円[+2.5%]）
- 国の補正予算を活用するため平成27年度3月補正予算に計上した事業費を含めた**実質的な予算規模は628.4億円**（前年度比+21.9億円[+3.6%]）

単位：億円



(参考) 扶助費決算額の推移

81	88	93	129	137	141	143	152	159	168
----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

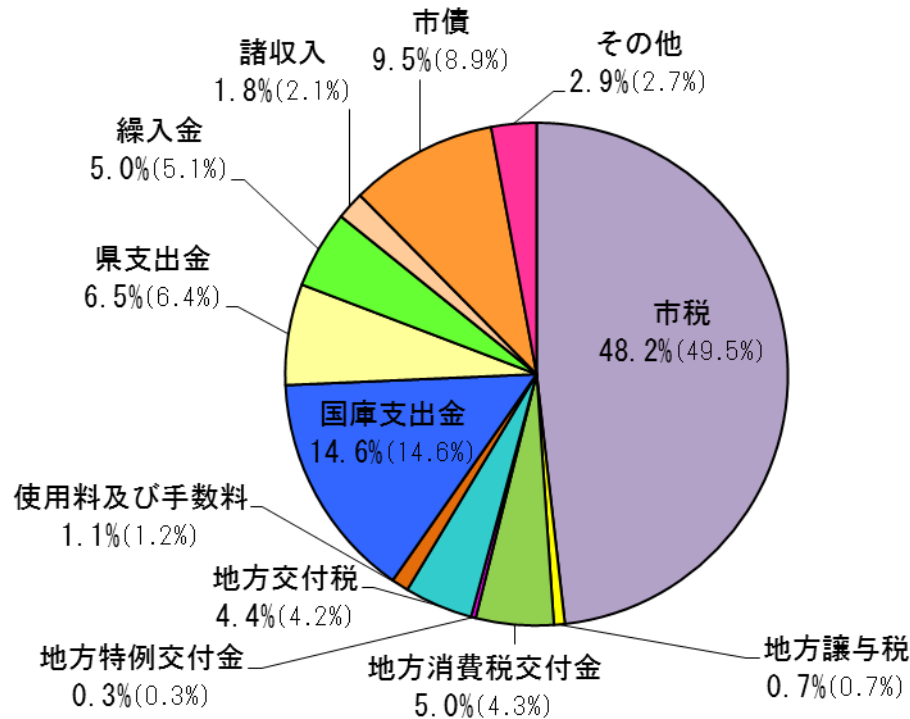
※H27・H28の市税・扶助費は当初予算額を表示



平成28年度予算のポイント ～歳入・歳出の構成～

■歳入の構成

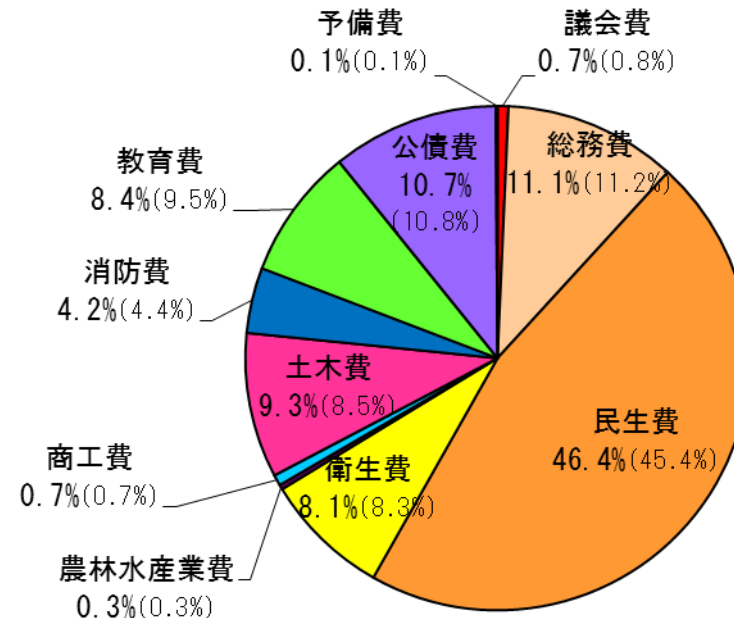
※()内は前年度



- 法人市民税の税率引下げ等による市税の減(▲0.7億円)
- 平成26年4月からの消費税率の引上げに伴い、半年遅れで交付される地方消費税交付金の増(+5.0億円)
- 道路照明灯LED化実施に伴う市債の増(+5.1億円)

■歳出の構成

※()内は前年度



- 道路照明灯LED化実施等による総務費の増(+1.4億円)
- 障害者自立支援給付費や生活保護費の増額のほか、新設される民間保育所等への負担金の増額、原市保育所複合施設建設による民生費の増(+12.8億円)
- (仮)戸崎東部公園、鴨川側道の整備による土木費の増(+5.9億円)
- 上尾中学校校舎改築事業の終了による教育費の減(▲5.6億円)



平成28年度予算のポイント ～基本方針～

- 平成27年9月、予算編成の方向性を示す「平成28年度3か年・予算編成における基本方針」を策定
- 平成28年度予算においては、上記方針を踏まえ、だれもが「住み続けたい」「住んでみたい」と思われるまちの実現に向け、**5分野に重点**をおいた予算を編成

■ 予算編成における基本方針

今後対応すべき諸課題

- 高齢者人口増加に伴う社会保障関係経費の増加や生産年齢人口の減少に伴う市税減収への対応
- 市有財産の有効活用や施設総量の最適化などの基本原則を踏まえた公共施設マネジメントの導入・推進
- 中期的な財政見通しで顕在化した財源不足と今後見込まれる財政需要への対応

4つの取組方針

- 上尾らしさを生かした施策の実現に向けた取組み
- 総合戦略の重点施策の実現に向けた取組み
- 行政評価に基づく取組み
- 公共施設の質・量の最適化に向けた取組み

■ 予算のポイント(5分野に重点)

1 市民の夢を応援！あらゆる世代が輝けるまちへ

⇒新たなビジネスチャレンジ、妊娠・出産を望む人、健康づくりを応援します

2 ますます便利に、魅力あるあげおへ

⇒平成29年4月(予定)からコンビニで住民票などの取得が可能に、官民共同でシティセールスを展開

3 応援します子育て世代、強化する子育て環境

⇒保育園・幼稚園等の多子世帯の保育料負担軽減、全公立保育所に午睡用ベッドを設置、原市保育所複合施設が完成

4 教育・生涯学習環境の充実

⇒特別支援学級補助員を増加、通級指導教室を新たに整備、新図書館複合施設整備事業

5 安全・安心を確保し、住みよいまちへ

⇒河川に監視カメラを設置、道路照明灯のLED化、電線地中化整備事業



平成28年度予算のポイント ～重点事業1～

市民の夢を応援！あらゆる世代が輝けるまちへ

～ 新たなビジネスチャレンジ、妊娠・出産を望む人、健康づくりを応援します！ ～

新規 新たなビジネスチャレンジを応援します！ 280万円

◆創業者、設備投資等を行う中小企業事業者を支援 [80万円]

○埼玉県・日本政策金融公庫の創業資金制度融資を利用する人、上尾市中小企業制度融資を利用する人に対し、借入れから3年間支払い利率の20%を補助

埼玉県制度融資

- ・起業家育成資金
- ・女性経営者支援資金

日本政策金融公庫制度融資

- ・新規開業資金
- ・女性、若者/シニア起業家支援資金
- ・新事業活動促進資金

上尾市中小企業制度融資

- ・上尾市中小企業制度融資

上尾市補助制度
借入れから3年間
利率の20%を補助

雇用創出
地域産業振興

◆空き店舗等を活用し創業する人を支援 [200万円]

○中小企業庁の補助制度を利用する人に対し、店舗の改装などの自己負担額のうち1/2(上限50万円)を補助

中小企業庁補助制度

- ・創業・第二創業促進補助金

上尾商工会議所・上尾市

- ・創業セミナーの開催

上尾市補助制度
自己負担額の1/2
(上限50万円)を補助

新規 妊娠・出産を望む人を応援します！ 262万円

◆不妊に悩む夫婦を経済面で支援 [20万円]

○男性不妊治療費助成金を新たに創設

- ※女性の不妊治療に対する助成は実施済
- ・埼玉県の補助金10万円(上限)に**市補助金5万円(上限)**を上乗せ 1年度当たり5万円 通算5年間

経済的負担
を軽減！

◆妊娠から出産まで継続的にサポート [242万円]

○妊活カウンセラーの配置(1回/月)

- ・専門家が妊活を考える人へアドバイス

○母子保健コーディネーターの配置(20日/月)

- ・助産師による、妊娠届出から出産・子育てにわたる切れ目ない相談・支援

※いずれも平成28年5月～ 東保健センター

県内初



拡充

健康づくりを応援します！介護予防事業の拡充

【介護特会】 5,521万円

◆運動教室等 [3,692万円]

コース・定員の追加

◆アッピー元気体操[1,829万円]

会場・ボランティアの追加

事業名		H27	H28
運動教室	コース数	24	30
	定員	455	560
アッピー元気体操	会場数	77	87
	リーダー数	440	480



平成28年度予算のポイント ～重点事業2～

ますます便利に、魅力あるあげおへ

～ 平成29年4月(予定)からコンビニで住民票などの取得が可能に、官民共同でシティセールスを展開 ～

新規

平成29年4月(予定)からコンビニで住民票などの取得が可能に 4,008万円

- マイナンバーカードを使い、全国のコンビニエンスストアで各種証明書が取得可能に！
- 対応するコンビニ 市内：約60店舗
全国：約48,000店舗
- 平成29年4月～運用開始予定

【取得可能な証明書】

住民票、印鑑証明、戸籍、附票、課税・非課税証明

利便性
大幅アップ！

拡充

ふるさとあげお応援事業 4,010万円

[H28寄附見込額] 9,500万円

- 自治体間の「競争」ではなく「共存」する仕組みへ
- 市のPRにつながるお礼品を送付

[平成27年度(7～12月)の寄附金実績]

6,854万円 → 保育所の整備や道路照明灯LED化などで活用

※10ページ参照



拡充

官民共同でシティセールスを展開 1,391万円

※国の補正予算を活用するため、平成27年度3月補正予算に計上

女性や子育て世代をターゲットにしたプロモーション

◆上尾の魅力効果を効果的に発信

- 上尾版「ことりっぷ」の発行 & スマホ用アプリの作成
- JR上尾駅ペDESTリアンデッキに情報発信モニターを設置

◆電車内広告掲載

- 電車内広告の第2弾！
東海道線などの車両に4週間市のPR広告を掲載



継続

(仮)戸崎東部公園整備事業 7億4,827万円

- 公園・パークゴルフ施設の整備に本格着手
- H28:用地買収 H28～H31:建設工事
※H29に18ホール暫定オープン予定





平成28年度予算のポイント ～重点事業3～

応援します子育て世代、強化する子育て環境

～保育園・幼稚園等の多子世帯の保育料負担軽減、全公立保育所に午睡用ベッドを設置、原市保育所複合施設が完成～

新規 保育園・幼稚園等の多子世帯の保育料負担軽減 6,691万円

- ①3歳未満の第3子以降の保育料を無償化(H27～継続実施)
- ②年収約360万円未満の世帯の**第3子以降保育料完全無償化(新規)**
- ③ひとり親世帯で
 - ・市町村民税非課税世帯→保育料無償化(実施済)
 - ・市町村民税課税世帯で年収約360万円未満の世帯→**第1子半額、第2子以降無償化(新規)**



新規 全公立保育所に午睡用ベッドを設置 1,420万円

○布団からベッドにすることで、アレルギーの原因となるダニを防ぎ、感染症の拡大を予防。おねしょなどで汚れてもすぐに洗浄、消毒ができる
⇒**保育所生活での健康面・衛生面が大きく向上**

県内初!



H28:全公立保育所(16カ所) 全児童分を設置(1,380台)
H29:ベッド設置を希望する私立保育園に補助金を交付予定

新規 つくし学園分室を新たに整備 406万円

- 障害児が通うつくし学園分室を新たに整備
 - 週5日通所の確保と保護者支援を実現
 - ・定員:10人
 - ・場所:発達支援相談センター内
- 平成28年5月開所予定

新規 学童保育所の整備 8,736万円

- 新たに平方北小学童保育所を整備**(定員40人)
⇒1学校区1学童達成へ
- 上尾小第二学童保育所(民設民営)の開設**
 - ・利用児童数の増加に伴うもの



継続

平成28年度

原市保育所複合施設が完成 [5億819万円]

(待機児童が多い0歳児クラスを新たに確保)

あたご保育所の耐震補強が完了 [1億4,080万円]

新規

平成29年度開設

民間認定こども園の新設支援 [2億4,840万円]

(2カ所・保育の定員150人分)

保育所等の定員が大幅増加

H27
3,005人
(1,249人)

+227人
(+172人)

H28
3,232人
(1,421人)

※()内の数字は、0・1・2歳児の人数



原市保育所複合施設完成イメージ



平成28年度予算のポイント ～重点事業4～

教育・生涯学習環境の充実

～ 特別支援学級補助員を増加、通級指導教室を新たに整備、新図書館複合施設整備事業 ～

拡充 特別支援学級補助員を増加 2,733万円

- H28.4から全小学校(22校)で特別支援学級での授業を開始
- 特別支援学級の補助員を増やし、児童生徒の障害の種類・発達状況に応じた適切な教育を実現

整備率
100%

拡充 通級指導教室を新たに整備 1,146万円

- 芝川小に難聴・言語障害通級指導教室を設置(H29開設)
- JR高崎線西側の西小、東側の芝川小の東西2か所体制を確立

拡充 デジタル教科書を改訂 1,715万円

- 中学校の教科書改訂にあわせ、デジタル教科書をリニューアル
- 大型モニタとあわせ、魅力ある授業を展開し学力向上を目指す



※大型モニタ整備率は100%(県内2市のみ)

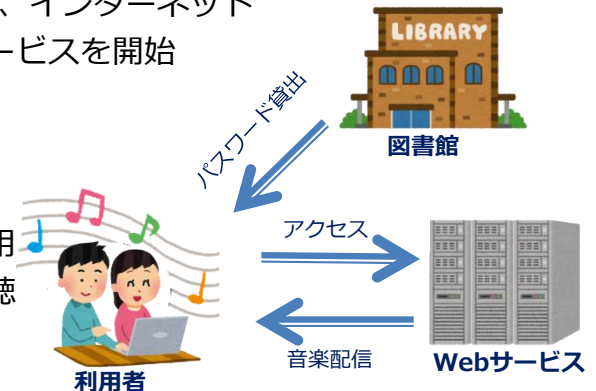
継続 新図書館複合施設整備事業 3億8,657万円

- 新図書館複合施設の整備に本格着手
- 青少年センターなどの施設を集約した複合施設を予定
- H28:実施設計・用地買収
H29～H30:建設工事
H31:オープン予定



新規 インターネット音楽配信を開始 16万円

- 図書館のCD貸出に加え、インターネットを活用した音楽配信サービスを開始
- クラシックを中心にCD 10万枚以上の音楽を聴き放題
- パスワードの貸出で利用者は自宅などで音楽視聴





平成28年度予算のポイント ～重点事業5～

安全・安心を確保し、住みよいまちへ

～ 河川に監視カメラを設置、道路照明灯のLED化、電線地中化整備事業 ～

新規 災害から命を守る 1,602万円

◆河川に監視カメラを設置 [455万円]

- 集中豪雨などによる河川の増水時の安全対策として、芝川(鎌倉橋)に監視カメラを設置しライブ映像を公開
- 的確な状況把握と事前対策により被害を未然に防止

◆防災行政無線のデジタル化 [1,147万円]

- 防災行政無線のデジタル化に着手
 - デジタル化により防災情報などの伝達機能を強化
- H28：調査・設計 H29～：順次工事



継続 吉野橋への接続道路を整備 1億1,625万円

- 五番町とさいたま市吉野町の間に流れる芝川の橋梁(吉野橋)整備に続き、吉野橋～第二産業道路の市道整備を実施

原市地区から国道17号線等へのアクセス向上

※H29中に供用開始予定



新規 道路照明灯のLED化 4億796万円

- 市内全域の道路照明灯約11,800基を2か年でLED化
- H28：水銀灯約5,200基 H29：蛍光灯約6,600基
- 【効果予測】⇒15年間で電気料など約2.5億円のコスト削減



継続 文化センターの耐震化とリニューアル 2億7,438万円

【H28-H29継続費総額：25億6,700万円】

- 耐震化とあわせリニューアル工事に着手
- ・ホワイエ等をリニューアル・楽屋、リハーサル室を増築
- 平成29年中にオープン

継続 電線地中化整備事業 1億3,960万円

- 上尾平方線の谷津観音通り～鴨川間の800mの整備がH28で完了
- 電線地中化・歩車道の整備によりJR上尾駅西口周辺の景観の向上や自転車・歩行者の安全確保が実現





平成28年度予算のポイント ～特別会計・企業会計～

- 特別会計及び企業会計の予算規模は**544.4億円**とし**過去最大**（前年度比+2.8億円[+0.5%]）
- 一般会計と特別会計及び企業会計を合わせた全会計の予算総額は**1,165.8億円**となり**過去最大**（前年度比+17.7億円[+1.5%]）

■特別会計・企業会計予算の概要

単位：億円、%

区分	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	比較 (A)-(B)	増減率 (C)/(B)	
	(A)	(B)	(C)	×100	
特別会計	国民健康保険会計	272.8	273.3	▲0.5	▲0.2
	公共下水道事業会計	51.0	51.3	▲0.3	▲0.6
	介護保険会計	134.2	128.0	6.2	4.8
	後期高齢者医療会計	24.0	22.8	1.2	5.4
企業会計	水道事業会計	62.4	66.2	▲3.8	▲5.8
特別会計・企業会計小計		544.4	541.6	2.8	0.5
(参考) 一般会計		621.4	606.5	15	2.5
合計		1,165.8	1,148.1	17.7	1.5

【特別会計及び企業会計の特徴】

<国民健康保険会計>

- 医療費の増加に伴う保険給付費の増 +3.5億円
- 後期高齢者支援金・共同事業拠出金等の減 ▲4.1億円

<公共下水道事業会計>

- 荒川左岸南部流域下水道負担金等の増 +0.7億円
- 公共下水道管渠整備事業の減 ▲1.0億円

<介護保険会計>

- 高齢化等による介護サービス利用の増加に伴う保険給付費の増 +6.2億円

<後期高齢者医療会計>

- 後期高齢者数の増加に伴う保険料納付金の増 +1.2億円

<水道事業会計>

- 浄水場自家発電設備更新の減 ▲5.5億円

※億円単位でまとめているため、比較欄及び増減率欄は表上の計算と一致しない



平成28年度予算のポイント ～ふるさと納税～

上尾市を応援する全国のみなさんからいただいた**暖かい寄附金**は、
指定いただいた使い道で**有効に活用**させていただきます

次代を担う子どもたちのための事業 【5,200万円】

- 全公立保育所に午睡用ベッドを整備
- 民間認定こども園の新設支援
(2園・定員150人分)
- 障害児が通うつくし学園
分室を新たに整備



教育・生涯学習の充実のための事業 【516万円】

- 中学校デジタル教科書の購入
- 小・中学校のピアノの更新



支え合う安心・安全なまちづくりの ための事業 【252万円】

- 河川へ監視カメラを設置し、
ライブ映像を公開

未来につなぐ環境づくりのための事業 【406万円】

- 道路照明灯
約5,200基をLED化



スポーツ・レクリエーション活動の充実の ための事業 【160万円】

- 全国中学生空手道選抜大会の開催
- 中学校部活動指導員への謝礼

快適な都市空間づくりのための事業 【201万円】

- 自転車レーンの整備



寄附金実績
平成27年度(7～12月)

約6,854万円

原市保育所複合施設の建設 【107万円】



- 原市保育所複合施設の整備

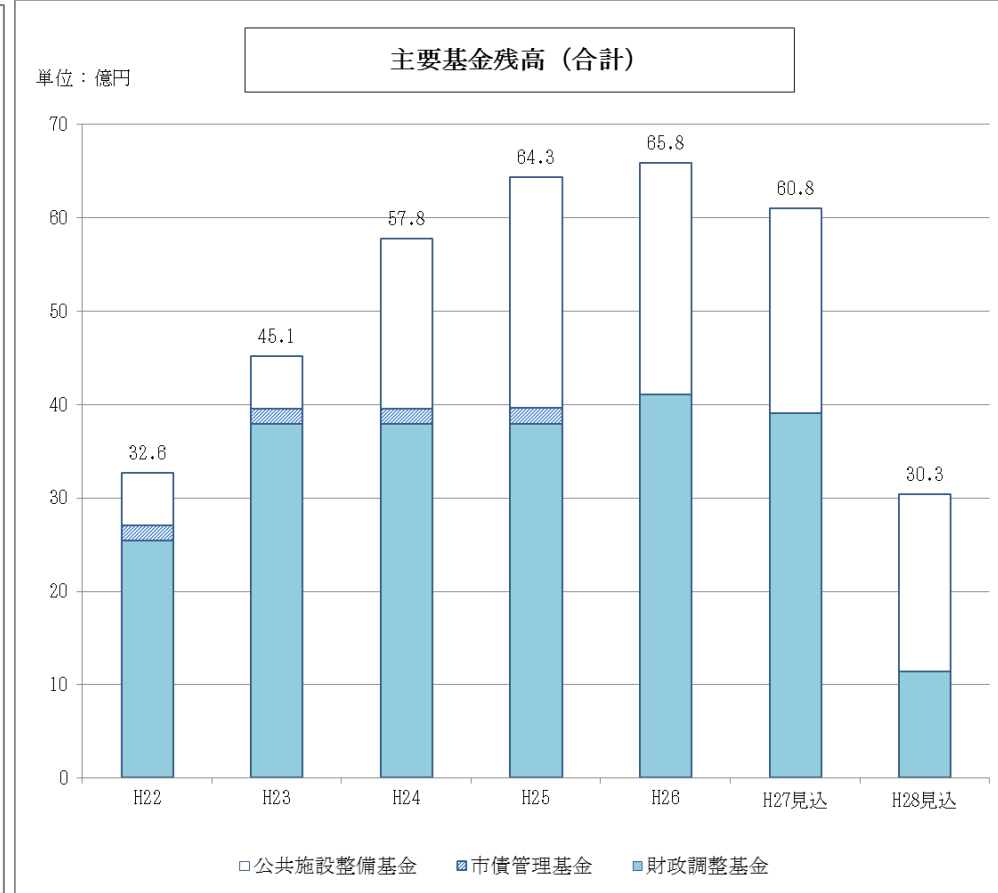
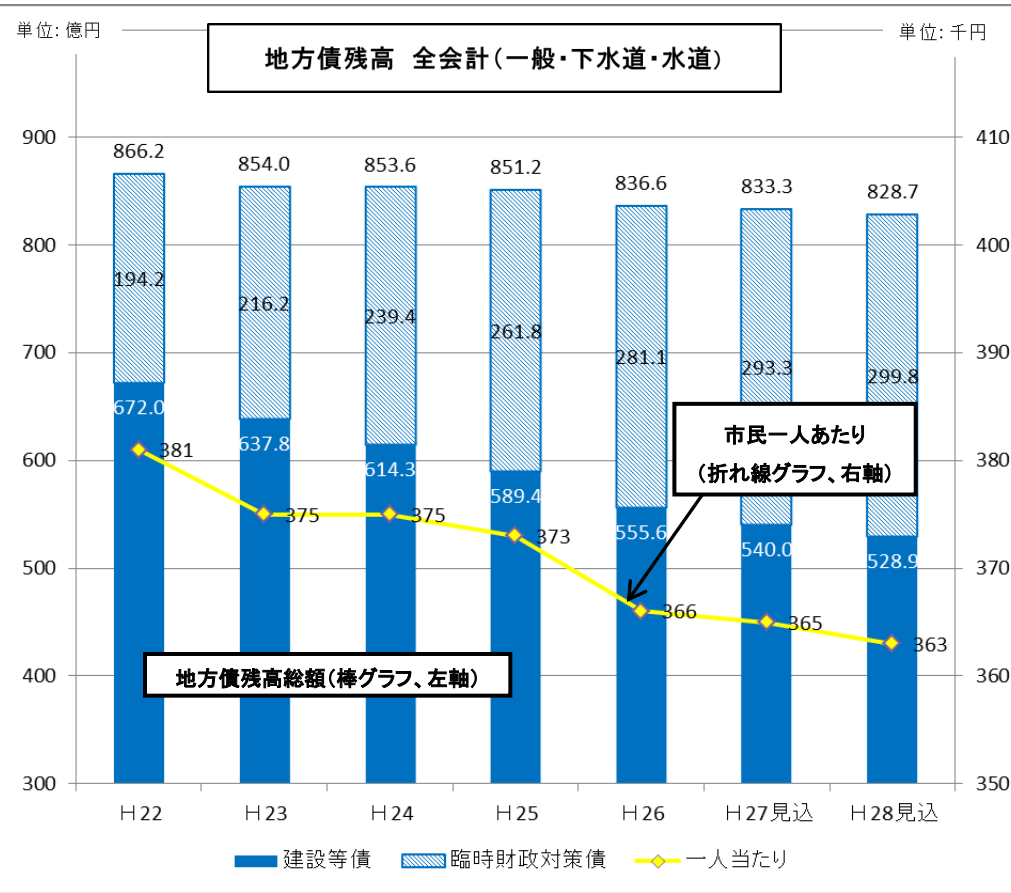
たくましい都市活力づくりのための事業 【12万円】

- 工業の振興を図るフェアの開催



平成28年度予算のポイント

～地方債・主要基金残高～



単位: 億円

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度見込	平成28年度見込
一般会計	598.1	594.1	602.4	607.8	601.7	602.8	602.3
下水道特別会計	187.3	184.3	182.3	179.2	175.6	175.9	175.6
水道事業会計	80.9	75.6	68.9	64.2	59.3	54.5	50.8
合計	866.2	854.0	853.6	851.2	836.6	833.3	828.7

※億円単位でまとめているため、表及びグラフの合計は計算と一致しない

単位: 億円

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度見込	平成28年度見込
財政調整基金	25.4	37.9	37.9	37.9	41.0	39.0	11.4
市債管理基金	1.6	1.6	1.6	1.7	0	0	0
公共施設整備基金	5.6	5.6	18.2	24.7	24.8	21.9	18.9
合計	32.6	45.1	57.8	64.3	65.8	60.8	30.3

※億円単位でまとめているため、表の合計は計算と一致しない